

- 問1 戦国大名の朝倉氏が、拠点である一乗谷において、それまで各領地にいた有力な家臣をすべて城下町に移住させた目的として、最も適切な説明を選びなさい。（2022年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 家臣に領地の経営を完全に任せることで、大名が外交や文化活動に専念するため | 2. 家臣に独自の関所を設置させることで、商工業者から税を徴収しやすくするため | 3. 家臣を農村から切り離して監視下に置き、大名の支配力と軍事動員力を高めるため | 4. 家臣を海外貿易の拠点に近い沿岸部に集め、輸入品を独占的に管理させるため |
|---|---|--|--|
- 問2 日本の歴史における13世紀から16世紀にかけての外交や出来事について、年代の古い順（先に起きた順）に並べたものとして正しい組み合わせはどれですか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 北九州の博多湾などに元軍が2度にわたり襲来した。→ フランシスコ・ザビエルによってキリスト教が伝えられた。→ 足利義満が勘合を用いて明と貿易を開始した。 | 2. 足利義満が勘合を用いて明と貿易を開始した。→ 北九州の博多湾などに元軍が2度にわたり襲来した。→ フランシスコ・ザビエルによってキリスト教が伝えられた。 | 3. 北九州の博多湾などに元軍が2度にわたり襲来した。→ 足利義満が勘合を用いて明と貿易を開始した。→ フランシスコ・ザビエルによってキリスト教が伝えられた。 | 4. フランシスコ・ザビエルによってキリスト教が伝えられた。→ 北九州の博多湾などに元軍が2度にわたり襲来した。→ 足利義満が勘合を用いて明と貿易を開始した。 |
|---|---|---|---|
- 問3 戦国時代において、武田氏や今川氏などの戦国大名が、自らの領国内を統治し、家臣や民衆を直接支配するために独自に制定した法律を何というか。（2021年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|----------|----------|----------|
| 1. 分国法 | 2. 御成敗式目 | 3. 武家諸法度 | 4. 公家諸法度 |
|--------|----------|----------|----------|
- 問4 戦国時代、現在の福井県にあたる北陸地方の要所に位置し、戦国大名の朝倉氏が有力な家臣を城下町へ集住させて築き上げた拠点の名称を選びなさい。（2022年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 1. 一乗谷 | 2. 山口 | 3. 小田原 | 4. 安土 |
|--------|-------|--------|-------|
- 問5 大航海時代において、ポルトガルの航海者バスコ＝ダ＝ガマがインド航路の開拓に成功したことが、その後のヨーロッパ諸国に与えた影響として最も適切な説明はどれですか。（2018年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------------|---|---------------------------------------|--|
| 1. 宗教改革が始まり、キリスト教の布教を目的とした航海が中止された | 2. 大西洋を西に進む航路が否定され、すべての探検家がアフリカ経由を目指すようになった | 3. アメリカ大陸への植民地支配が終了し、交易の拠点がすべてアジアへ移った | 4. 香辛料の直接取引が可能になり、それまで地中海貿易で栄えていた都市が衰退した |
|------------------------------------|---|---------------------------------------|--|
- 問6 戦国時代の九州において、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易の利益を得ることを目的の一つとして、みずからキリスト教に入信し、宣教師を保護した大名を総称して何と呼びますか。（2025年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|------------|---------|---------|
| 1. 寄親 | 2. キリシタン大名 | 3. 守護大名 | 4. 戦国大名 |
|-------|------------|---------|---------|
- 問7 16世紀のヨーロッパでは、既存の教会のあり方を批判する動きから宗教改革が起こり、新教とも呼ばれるプロテスタントが誕生しました。この宗教的な対立が、当時のポルトガルやスペインといったカトリック諸国の海外進出にどのような影響を与えたか、最も適切な説明を選びなさい。（2021年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. プロテスタント諸国が海外進出を独占したため、カトリック諸国は布教よりも国内の防衛を優先させた。 | 2. プロテスタントの勢力拡大に直面したカトリック側が、失った勢力を回復するために海外での布教活動を強化した。 | 3. 宗教改革によってキリスト教の権威が失墜したため、ヨーロッパ諸国は布教を目的とした海外進出を完全に停止した。 | 4. カトリックとプロテスタントの両勢力が協力体制を築き、イスラム教圏を回避するための新しい航路を開拓した。 |
|--|---|--|--|
- 問8 1543年、九州の南方に位置する種子島に漂着した中国船に乗っていた人々によって、日本に初めて鉄砲が伝えられました。このとき、日本に鉄砲を伝えたのはどこの国の人々ですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|
| 1. ポルトガル人 | 2. スペイン人 | 3. イギリス人 | 4. オランダ人 |
|-----------|----------|----------|----------|
- 問9 16世紀半ば、種子島に漂着した西欧人との交流によって日本にもたらされた武器について、その名称と伝えた人々の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------|---------------------|------------------|--------------------|
| 1. 日本刀をオランダ人が伝えた。 | 2. 弓矢を中国（明）の商人が伝えた。 | 3. 大砲をスペイン人が伝えた。 | 4. 火縄銃をポルトガル人が伝えた。 |
|-------------------|---------------------|------------------|--------------------|
- 問10 戦国大名の本拠地として発達した「城下町」の形成と役割について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2017年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 海外との貿易を独占するため、すべての城下町は海岸沿いの港町に隣接して造られた。 | 2. 大名が家臣や商工業者を城の周辺に集めて住ませ、政治・軍事・経済の拠点とした。 | 3. 戦乱による被害を避けるため、城の周囲には武士のみを住ませ、商人には立ち入りを禁じた。 | 4. 農民が武器を持って城下町に集まることを推奨し、有事の際の防衛力を高めた。 |
|--|---|---|---|
- 問11 1543年に日本の種子島へ鉄砲が伝来した時期、ヨーロッパではドイツのルターがローマ教皇や教会の権威を否定する動きを見せていました。このルターから始まった、キリスト教のあり方を問い直す一連の運動を何と呼びますか。（2019年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|--------|---------|
| 1. 宗教改革 | 2. ルネサンス | 3. 十字軍 | 4. 産業革命 |
|---------|----------|--------|---------|
- 問12 南蛮貿易によってもたらされた鉄砲と、当時の都市の関わりについて述べた文として、背景や理由を含めて正しく説明しているものはどれですか。（2020年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 堺などの有力な商人が自治を行う都市では、高度な鍛冶技術を活かして鉄砲が生産され、各地の大名に供給された | 2. 寺院が鉄砲の製造を独占したため、鉄砲の生産拠点となった都市では宗教勢力による支配が強まった | 3. 鉄砲の製造に必要な火薬の原料が国内で豊富に採れたため、城下町ごとに小規模な自給自足の生産体制が整った | 4. 江戸幕府の成立まで鉄砲の国内生産は禁止されていたため、長崎の出島を通じてのみ取引が行われた |
|--|--|---|--|
- 問13 加賀の一向一揆が、同時期に発生した「土一揆」などの他の社会運動と異なり、守護大名を倒して約100年もの長期にわたる自治を維持できた最大の要因として、最も適切なものはどれですか。（2026年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 守護大名が自ら権限を放棄し、農民たちに土地の所有権と徴税権を全面的に譲渡したから。 | 2. 浄土真宗（一向宗）という宗教的な信仰を通じて、農民や地侍が極めて強固に団結していたから。 | 3. 加賀国においてのみ、鉄砲などの新式兵器を輸入するための自由貿易港が独占的に認められていたから。 | 4. 惣村と呼ばれる村の自治組織が、室町幕府の将軍から直接的な軍事的支援を受けていたから。 |
|--|---|--|---|